

第6回伊方町学校再編検討委員会の協議結果(概要)	
開催日時	令和4年9月27日(火) 18:51～20:47
出席者	【委員】 19名(3名欠席) 【オブザーバー】 1名(新教育委員)
協議事項	(1) 第5回検討委員会の概要報告 (2) 学校再編に係る具体的な方策について(継続協議) (3) その他
協議内容	<p>(1) 第5回検討委員会の概要報告 →(事務局から)第5回検討委員会の協議内容について、事務局で記録し取りまとめた概要を報告し確認する。</p> <p>(2) 学校再編に係る具体的な方策について(継続協議) →(事務局から)前回の会議で定まった内容に基づき、小学校3校の再編後の人数、通学距離、時間、施設の対応の可否、スクールバスの運行経路の想定等を資料に沿って説明。中学校2校については、再編先を2パターンで示した同様の資料に沿って説明。</p> <p>(意見交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再編先を三崎中学校にした場合、瀬戸地域に学校が無くなるため、地域の方々の心情的な理解が得られにくい。 ・再編先を三崎にすると、小中学校が同じ敷地内になり横の繋がりができる。また、スクールバスの路線及び通学時間の面で子どもや保護者の負担軽減を図れる。 ・中学校を将来的に1校とする場合は、地理的に町の間となる瀬戸地域にすることが効率的だが、今回の再編検討委員会ではそこまでの決定は行わない。 ・再編で一番に考えることは、子どもであり、次に保護者、最後に地域の理解になるのではないか。 ・検討委員会の協議内容については、引き続き、守秘義務の徹底を行なう。 <p>(方向性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校は、令和8年度に九町小学校を伊方小学校に、三机、大久小学校を三崎小学校に再編する。(再確認) ・中学校は、令和10年度に瀬戸中学校を三崎中学校に再編する。 ・将来的に中学校を1校とするが、検討の際は全地域からの通学距離や時間を考慮して再編先を決めることとし、令和10年度以降の見直しとする。 ・学校の活性化については、次回に原案をもとに協議を行なう。